

分園だより 第3号

令和2年10月21日(水)

幼保連携型認定こども園
津田このみ学園 三宅分園

過ごしやすい季節になり、散歩に出掛ける機会も増えました。車や電車・草花や木の実など見たり触れたりして、楽しんでいます。

【たんぽぽぐみ】

友達が増え、クラスがより賑やかになりました。玩具を見つけると思い思いに試しながら遊び込む姿がみられます。友達の後をハイハイでついて行ったり、近寄ったり、友達の存在に気づき関わりとする姿も見られています。

観察、感触を楽しむ、引っ張る、投げる、入れ物に入れる出す、時には口にに入れて確かめてみます。



気に入りじっとみつめたり、触ろうとします。同じ場所で遊んでいても、遊びは別々。自分のやりたいことにじっくり関わる事が大切な時期です。



【ひまわりぐみ】

排泄時の着脱、おしり用タオルの出し入れ、戸外遊びの身支度など、「自分でする」といろいろな事をやりたがります。おとなのしている事をよく見ていて真似して片付けもできるようになってきました。難しいところは保育者が手伝いながら、自分でできた！の経験を増やし自信につなげていきたいです。



こうやって半分に畳んで～

ズボン履けるようになったよ！
着やすい形にしてズボンなど並べて置きます。
そこからは自分で足をいれて…
「できた」自信たっぷりの顔で報告してくれます。



「はい！〇〇ちゃんの」とシールをみて誰の物かわかっていて、お友達に渡します。「自分で！」の気持ちに加えて、してあげたいの気持ちも出てきます。



子ども達に気がついた運転手さんがサービスホーンを鳴らしてくれたので子ども達大喜び。見えなくなるまで手をふっていました。

【さくらぐみ】 パズル



パズルが好きな子が多く、最後まで集中し完成させます。出来上がったら次のパズルと何個も集中して遊んでいます。



わらべうた

道ノ下公園でわらべうたの『もぐらどん』をしました。繰り返すうちにルールを覚えたようで、「もぐらさんもぐらさん朝ですよ、起きなさい」とみんなで掛け声を言ったり、追いかけてっこをしたりしました。最近は友達を誘って遊ぶ姿が見られるので、園庭や公園で群れ遊びを楽しめるようにしていきたいと思います。



「もぐらさん もぐらさん あさですよ おきなさい」真ん中にいる子が「はい」と返事をしたら、まわりの子たちはタッチされないよう鬼ごっこのように走りまわります。

もぐらどんの
おやどかね
つちごろり
まいった ほうい!

